



今月の特集 「活動に慣れる」ということ

《作業療法士・森上》

皆さん、こんにちは。あん School 作業療法士の森上達也です。

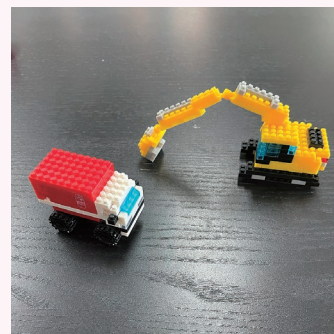
前は「場に慣れること」を紹介しました。それに続いて、今回は「活動に慣れること」についてです。

「場に慣れている」ということができれば、次は、「活動に慣れる」ことです。

そのポイントや注意点を話していきますね。

あん School では児童が活動に慣れる配慮として、児童が興味を持った活動を選択しています。それは、緊張がほぐれやすいからです。そして、次の4つのポイントを意識して、活動のやり方と内容を児童に提案しています。

- ①作業の難易度が低い
- ②工程が単純である
- ③短時間で終わる
- ④成功がわかる



例として、パズルで考えてみましょう。

パズルには様々な種類や商品がありますよね。初めて通所したお子さんがパズルをするときは、

- ①大きめのピース（難易度が低い）
- ②30ピース（工程が単純）

を選びます。作業時間は、③5分～15分（短時間）として疲労面を考慮します。

児童が困っていたら職員がサポートして、④完成（成功）を目指します。完成したときは一緒に喜びます。これが児童にとって成功体験となり、自信に繋がります。自信が持てると不安も少なくなり、「活動に慣れること」に繋がっていきます。

あん School では児童のしたいこと、やりたいことを中心に児童の強みを伸ばしていく関わりを大切にしています。「場に慣れること」「活動に慣れること」の次のステップの「人に慣れること」があります。

今回は、「人に慣れること」について、お伝えしたいと思います。



「好きなこと」「やってみたいこと」から見る成長

《児童指導員・杉本》



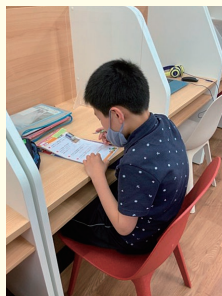
こんにちは。あん School 児童指導員の杉本喜美です。

今回はあん School に4月から通所しているAさん（仮名）の様子をお伝えします。Aさんに初めて会ったのは3月の無料体験の時です。弟さんと一緒に来所して、とても仲がよく元気な印象でした。弟思いのお兄さんで頼もしい存在です。

あん School に通い始めて3ヶ月が経ちました。来所したら宿題を行うことが習慣となり、宿題が終わると、次は、好きな活動に取り組みます。最近はパソコンでの勉強やプリントにも挑戦するなど、素晴らしいと思っ

て見えています。月曜日と火曜日には卓球の時間を設けています。Aさんは、身体を動かすことがそれほど得意ではないようだったので、**「やってみたい」**

とのことで、周りの児童と一緒に卓球を楽しんでいるようです。卓球に夢中になり「卓球監督」である大家さんに教わりながら取り組んでいます。卓球が終わると、「楽しかった～」との声が。嬉しいことに、その卓球の時間のおかげで、今は学休日に卓球教室に通い始めた



そうです。あん School の活動を通じて、「自分の好きなこと」「やってみたいこと」が生み出されたのかもしれないですね。子供たちの成長する姿を見ることは嬉しいことです。そして、「自分の好きなこと」が増えるのは、もっと嬉しいことだとAさんの姿を見て感じました。

最初は**場に慣れる**、そして**活動に慣れる**。その時間の積み重ねが、子どもたち一人一人の変化や輝く場面をもたらしてくれるのだらうと思います。子どもたちの成長を見守りながら応援したいと思います。



放課後等デイサービス

〒391-0013 長野県茅野市宮川3987-3

サービス提供時間 平日 14:30(学校下校時)～17:30/学休日 10:00～16:00

休業日 土日曜日(祭日は対応いたします!) TEL 0266-78-6675

お問い合わせ・無料体験お申し込みはLINEから!

LINE



instagram



公式サイト



お友だち追加

@anschool.houkago_ds

hug-anscool.link

